

業務名 (業務コード)		輸出貨物情報訂正 (CDD01)										コード	入力条件/形式					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2	条件										
1		入力共通項目		an	398			M										
2		搬入予定年月日	BI D	n	8			M										
3		搬入予定保税蔵置場		an	5			M										保税地域コード
			HW H															(1) 他所蔵置場所への搬入の場合は、税関より指定された保税蔵置場を入力 (2) 展示等積戻し申告をシステム不参加展示場で行う場合は、システム不参加展示場を入力 (3) 特定輸出申告を自社施設で行う場合は、自社施設を入力 (4) 特定委託輸出申告をバスケット保税地域で行う場合は、特定委託輸出申告におけるバスケット保税地域を入力
4		搬入伝票作成要否	ES Y	an	1			C										システムで搬入伝票を再作成する場合は、「Y」を入力
5		航空貨物代理店	AG T	an	5			C										利用者コード
																		(1) 入力者が通関業または混載業の場合は、必須入力 (2) 入力者が航空貨物代理店または航空会社の場合は、入力省略可
6		搬入伝票番号	ID N	an	7			M										訂正する搬入伝票番号を入力
7	50	処理識別	SH B	an	1			C										スペース：更新 X：更新及び搬入伝票の処理対象外 *：処理対象外 (DB論理矛盾または特定輸出申告/特定委託輸出申告/特定製造貨物輸出申告において輸出許可済の場合)
8	*	AWB番号	AW B	an	20			C										(1) 貨物識別に「A」(AWB)が入力され、チェックデジット・チェックを行う旨がシステムに登録されている場合は、妥当な形式であること (2) 枝番以外は、英字及び数字であること (3) 貨物識別が「A」の場合は、11桁以内であること (枝番がある場合は、14桁以内で入力) (4) 貨物識別が「H」の場合は、16桁以内であること (枝番がある場合は、19桁以内で入力) (5) 貨物識別が「L」の場合は、7桁であること
9	*	貨物識別	KS B	an	1			C										(1) 入力者が航空会社の場合は、「A」であること (2) 入力者が混載業の場合は、「H」であること A：AWB H：HAWB L：未ラベル貨物
10	*	搬入個数	IP S	n	6			C										
11	*	搬入重量	IW T	n	8			C										整数部6桁、小数部1桁
12	*	積込港	AD P	an	3			C										IATA空港コード
13	*	仕向地	DS T	an	3			C										IATA空港コード 及び IATA都市コード
																		システムに登録されていない仕向地の場合は、「ZZZ」を入力
14	*	航空会社	AL C	an	2			C										航空会社コード
																		(1) 貨物識別に「A」(AWB)を入力した場合は、航空会社を入力 (2) 貨物識別に「H」(HAWB)または「L」(未ラベル貨物)を入力した場合は、入力不可
15	*	混載業	CD C	an	5			C										利用者コード
																		(1) 貨物識別に「H」(HAWB)を入力した場合は、混載業であること。 (2) 貨物識別に「A」(AWB)または「L」(未ラベル貨物)を入力した場合は、入力不可
16	*	代理店営業所	BO C	an	3			C										代理店営業所コード
17	*	通関依頼先	CB C	an	5			C										利用者コード
																		(1) 貨物種別に「T」(システム外許可済(一般)貨物)、「O」(システム外許可済(積戻し)貨物または「K」(仮陸揚貨物)を入力した場合は、「UNK」のみ入力可 (2) 不明の場合は、「UNK」を入力
18	*	輸出申告予定年月日	ED D	n	8			C										(1) システム年月日以後2-6日(日・祝日を除く)以内であること (2) 貨物種別に「T」(システム外許可済(一般)貨物)、「O」(システム外許可済(積戻し)貨物または「K」(仮陸揚貨物)を入力した場合は、入力不可

業務名 (業務コード)		輸出貨物情報訂正 (CDD01)										条件	コード	入力条件/形式			
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰1	繰2										
19	*	MAWB番号	MA B	an	20												(1) 貨物識別に「H」(HAWB)を入力した場合のみ入力可 (2) チェックデジット・チェックを行う旨がシステムに登録されている場合は、妥当な形式であること (3) 11桁以内であること
20	*	貨物種別	SY B	an	1												(1) 入力者が航空会社の場合は、「T」、「O」または「K」のいずれかであること (2) 貨物識別に「L」(未ラベル貨物)を入力した場合は、「N」または「R」であること N: 一般未通関貨物 R: 積戻し未通関貨物 T: システム外許可済 (一般) 貨物 O: システム外許可済 (積戻し) 貨物 K: 仮陸揚貨物
21	*	総個数	GP S	an	6												(1) 貨物識別に「L」(未ラベル貨物)を入力した場合は、搬入個数と同じであるか未入力であること (2) 搬入個数は総個数以下であること (3) 総個数が不明の場合は、「*」を入力 (4) 右詰で入力
22	*	総重量	GW T	an	8												(1) 貨物識別に「L」(未ラベル貨物)を入力した場合は、搬入重量と同じであるか未入力であること (2) 搬入重量は総重量以下であること (3) 総重量が不明な場合は、「*」を入力 (4) 整数部6桁、小数部1桁 (5) 右詰で入力
23	*	許可・承認等番号	PN O	an	11												(1) 輸出許可番号、保税運送承認番号または仮陸揚届受理番号を入力 (2) 貨物種別に「N」(一般未通関貨物)を入力した場合は、入力不可
24	*	特殊貨物記号	SP C	an	3											S P C (特殊貨物) コード	
25	*	品名	CM D	an	21												特殊貨物記号に入力した場合は、必須入力